

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
情報Ⅰ①	基礎	1	前期	必修科目
情報Ⅰ②	基礎	1	後期	
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	△ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法 ・アルゴリズムを表現する手段,プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法 ・事象をモデル化する方法,シミュレーションを通してモデルを評価し改善する方法 			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	小テスト		40%
	思考 判断 表現	授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
情報Ⅱ①	標準	1	前期	選択科目
情報Ⅱ②	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	情報Ⅰを修得していること。			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システムの設計を表記する方法,設計,実装,テスト,運用等のソフトウェア開発のプロセスとプロジェクト・マネジメント ・情報システムを構成するプログラムを制作する方法 ・ビジネスにおけるコミュニケーションの概要 			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	小テスト		40%
	思考 判断 表現	授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
ビジネス基礎①	標準	1	前期	選択科目
ビジネス基礎②	標準	1	前期	
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	× 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解する。 ・経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 ・経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組むこと。 			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識技能	小テスト		40%
	思考判断表現	授業態度		30%
	主体的に学習に取り組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
ビジネスコミュニケーション①	標準	1	前期	選択科目
ビジネスコミュニケーション②	標準	1	前期	
対象	◎ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	× 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスにおけるコミュニケーションの概要 ・ビジネスの円滑な展開と関連付け ・ビジネスにおいて他者とコミュニケーション 			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識技能	小テスト		40%
	思考判断表現	授業態度		30%
	主体的に学習に取り組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
マーケティング①	標準	1	前期	選択科目
マーケティング②	標準	1	後期	
対象	△ 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	× 大学入試に対応	
受講条件	情報 I を履修していることが望ましい。			
学習内容	第1章 現代市場とマーケティング、第2章 消費者行動、第3章 市場調査、第4章 製品政策、第5章 価格政策、第6章 チャネル政策、第7章 プロモーション政策			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	小テスト		40%
	思考 判断 表現	授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
簿記①	標準	2	前期	選択科目
簿記②	標準	2	後期	
対象	○ 新入生向け(高1相当)	◎ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	なし			
学習内容	1編 簿記の基礎、2編 取引の記帳と決算 I、3編 取引の記帳と決算 II、4編 帳簿・伝票と記帳の効率化、5編 取引の記帳と決算 III、6編 本支店の会計、発展編 株式会社の記帳			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	小テスト		40%
	思考 判断 表現	授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
原価計算①	発展	2	前期	選択科目
原価計算②	発展	2	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	◎ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	簿記を履修していること。			
学習内容	第1編 原価計算の基礎、第2編 原価計算の費目別計算、第3編 原価の部門別計算と製品別計算、第4編 製品の完成・販売と決算、第5編 標準原価計算の基礎、第6編 直接原価計算の基礎			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	小テスト		40%
	思考 判断 表現	授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
財務会計Ⅰ①	発展	2	前期	選択科目
財務会計Ⅰ②	発展	2	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	◎ 卒業予定生向け(高3相当)	
	○ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	◎ 大学入試に対応	
受講条件	簿記を履修していること。			
学習内容	第Ⅰ編 財務会計の基礎、第Ⅱ編 資産、第Ⅲ編 負債と純資産、第Ⅳ編 損益計算、第Ⅴ編 財務諸表の作成、第Ⅵ編 連結財務諸表、第Ⅶ編 財務諸表の活用			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	小テスト		40%
	思考 判断 表現	授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	提出物		30%
備考	なし			

科目(講座)	グレード	単位数	開設形態	履修形態
情報処理①	標準	1	前期	選択科目
情報処理②	標準	1	後期	
対象	× 新入生向け(高1相当)	○ 在校生向け(高2相当)	○ 卒業予定生向け(高3相当)	
	◎ 教養・基礎学力養成	△ 専門学校に対応	× 大学入試に対応	
受講条件	情報Ⅰを履修していることが望ましい。			
学習内容	企業活動と情報処理、 コンピュータシステムと情報通信ネットワーク、 情報の集計と分析、ビジネス文書の作成について学習する。			
評価	評価の観点	評価のポイント		観点別評価の内訳
	知識 技能	小テスト		40%
	思考 判断 表現	授業態度		30%
	主体的に 学習に取り 組む態度	提出物		30%
備考	なし			